



Knots NEXT 'One World, One Life'

公益社団法人Knots ノッツ・結び目 WEBサイト <http://knots.or.jp>

[今号のメッセージ]

須磨海浜水族園 獣医師 毛塚 千穂さん

公益社団法人Knots(結び目)は、「人と(ヒト以外の)動物の幸せな共生」をテーマに主に社会教育事業を行っています。 Knotsが日頃お世話になっております素敵な皆さまから、メッセージを頂くシリーズです。

「人と動物の幸せな共生」のために水族園ができること

毎年、世界各地でこの世から消えている生物がいます。

その事実は知っていても、実感がわいていないとしたら、私と同じです。

おそらく、消えていく生物の詳細を知らなくて、具体的なイメージが浮かばないからではないでしょうか。「知らないものには興味があかないし、相手に対する想像力もはたらかない」ことは誰もが経験的に納得できそうです。「知れば知るほど、もっと知りたくなる。好物

きになる。」ということもありそうです。

水族園が「人と動物の幸せな共生」のためにできる

は、この導入部分を厚くサポートすることで、たとえば、水族園に行けば、日常生活では決して出会わない生物との出



会いが必ずあります。アジなどの身近な魚でも、生きた状態で目にする機会は少な



いものです。とくに子どもにとっては新しい発見と驚きに満ちています。生の解説やイベント、演出がプラスされると、

さらに鮮烈に記憶が刻まれるでしょう。興味のきっかけを与える場として、水族園ほど適任な施設はないのです。

しかし、そこから生物学者が誕生したり、将来、環境に配慮のできる社会人にまで育つたりするかもしれないと、期待し過ぎかもしれません。

は、もう一歩、踏み込む必要があります。

興味を持った人が次の行動を始められるように、より深く正しい知識を与え、誘導することはできるかもしれません。スタッフの専門性は限られていますから、そのためには外部も巻き込む必要があります。

水族園は、社会と生物をつなぐ存在として、まだまだ発展の余地があると感ずいています。今の社会に何を期待され、何をすべきかを模索しながら、多様な未来につなぐたいと考えています。